



フェスティバル รัสเซีย文化の日本に2012



マエストロ・シーモノフ
渾身の”5番“



ユーリー・シーモノフ指揮

モスクワ・フィルハーモニー

交響楽団

ユーリー・シーモノフ (指揮)
Yuri Simonov, conductor

ニキータ・ボリスグレブスキー (ヴァイオリン)
Nikita Borisoglebsky, violin

2007年チャイコフスキー国際コンクール第2位
2010年シベリウス国際ヴァイオリンコンクール優勝

Program

オール・チャイコフスキー・プログラム

幻想序曲「ロミオとジュリエット」／ヴァイオリン協奏曲ニ長調 作品35

交響曲第5番ホ短調 作品64



2012年12月10日 月 開場18:00 開演19:00

東京芸術劇場 | コンサートホール ※未就学児の入場はご遠慮ください。

全席指定◎S席10,000円 / A席9,000円 / B席7,000円

チケットのお求め テンポプリモ 03-5810-7772 / ロシアン・アーツ 03-5919-1051

チケットぴあ (Pコード:171-010) 0570-02-9999 / ローソンチケット (Lコード:34502) 0570-000-407 ※オペレーター対応 / e+ (イープラス) <http://eplus.jp>

主催◎ロシア文化フェスティバル日本組織委員会 共催◎テンポプリモ
後援◎ロシア連邦文化省 / 駐日ロシア大使館 / 株式会社ロシアン・アーツ



JAPAN AIRLINES

ユーリー・シーモノフ指揮 モスクワ・フィルハーモニー交響楽団

現代ロシアを代表するオーケストラ、久々の登場
来日公演 45 周年、創立 61 周年



ユーリー・シーモノフ

Yuri Simonov, conductor

1941 年サラトフ生まれ。レニングラード高等音楽院指揮 (N・ラビノヴィチ指導) を卒業 (1969 年)。1968 年、ローマのサンタ・チェチーリア指揮者コンクールでロシア人初の優勝の栄冠に輝く。

1969 年 1 月、ヴェルディのオペラ「アイダ」でポリショイ劇場デビュー、その翌年からポリショイ劇場首席指揮者に任命され、15 年半その地位につき最長在任記録をつつた。

1980 年代、90 年代にロンドンのコヴェント・ガーデン王立歌劇場やバーミンガム、ロサンゼルス、ハンブルグ、マルセーユ、ジェノア、フィレンツェ、サンフランシスコ、ダラス、プラハ、ブダペストやパリの、世界でも最大級の劇場で数々のオペラ公演を行った。1982 年のロンドン交響楽団をはじめ、ヨーロッパ、アメリカ、カナダ、日本の交響楽団とも共演。世界最大級の音楽祭・フェスティバルに参加。

1994 年以降はベルギー国立管弦楽団の音楽監督、1998 年以降はモスクワ・フィルハーモニー交響楽団の芸術監督兼首席指揮者である。同時にブタペストオペラ、ハンガリー国立劇場など、指揮者としてオペラ作品の新たな制作に携わる。

ソ連人民芸術 (1981 年)、ロシア連邦名誉勲章受章 (2001 年)、2008 年度文学・芸術部門モスクワ市長賞受賞、「音楽時評」紙の格付けによる「今年の指揮者」(2005-2006 年および 2010 年)。また、ハンガリー共和国「将校の十字架」賞、ルーマニアの「騎士団長」勲章、ポーランドの「文化部門功労勲章」を受賞している。2011 年 3 月、「祖国貢献勲章第 4 等」を受勲した。



ニキータ・ボリスグレブスキー

Nikita Borisoglebsky, violin

ニキータ・ボリスグレブスキーは 1985 年ヴォルゴドンスクに生まれた。エドゥアルド・グラチ教授及びタチャーナ・ベルクリ教授に師事、チャイコフスキー記念モスクワ高等音楽院を卒業し、2008 年に同大学院を修了した。同大学院在学中に第 14 回チャイコフスキー国際コンクール・ヴァイオリン部門第 2 位、2010 年にはシベリウス国際ヴァイオリンコンクール優勝を果たし、ロシア国内の室内楽団、交響楽団との共演をはじめ海外の音楽祭参加など国際的な演奏活動に入っている。

ボリスグレブスキーはバッハ、ヴィヴァルディからシCHEDリンやペンデレツキーまで、幅広いレパートリーを誇っている。現代ロシアを代表し第一線で活躍している期待のヴァイオリニストである。

モスクワ・フィルハーモニー交響楽団

Moscow Philharmonic Orchestra



1967 年の来日公演以来、45 周年を迎えるモスクワ・フィルハーモニー管弦楽団は、1951 年にモスクワを本拠地として創立され、初代首席指揮者はサムイール・サモスードでソ連作曲家の新作上演、オペラの演奏会形式による上演を行い注目を浴びた。60 年から 76 年にかけてはキリール・コンドラシンが首席指揮者になり、高度な演奏水準に拍手が送られ、ショスタコーヴィチの世界初の交響曲全集を録音した。1963 年から欧米各地のコンサートツアーが成功、日本には 67 年来日、最近ではフジコ・ヘミングとの共演などで話題をまいた。1998 年からユーリー・シーモノフが首席指揮者を務める。

会場のご案内【東京芸術劇場】

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 1-8-1

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線
池袋駅西口より徒歩 2 分。

駅地下通路 2b 出口と直結しています。

